吉田海運株式会社
貨物自動車運送事業輸送安全規則第二条の八に基づく
運輸安全マネジメント情報公開

2020 年 3 月 24 日
吉田海運グループ
コンプライアンス室

➢ 輸送の安全に関する基本的な方針

社是の『安全第一』に基づき

1. 輸送の安全確保が事業経営の根幹であることを深く認識し、輸送の安全の確保が最も重要であるという意識を全社員に周知徹底する
2. 「安全運転の基本８則」「危険予測 10 則」を完全に実施する
3. 会社組織全体で輸送の安全に関するＰＤＣＡサイクルを回すことにより、たえず安全性の確保及び向上に努め、陸上交通輸送機関としての社会的責任を果たす
4. 統計的な考え方や数値による事実のチェックを重視し、マネジメント並びに全社員に対するフィードバックを通じて絶えず改善を行い安全を確保する
5. 輸送の安全に関する内部監査を実施し、是正措置を講じると共に、安全管理体制の継続的改善を実施する
6. 関係法令等を遵守する
7. 輸送の安全に関する情報について積極的に公表する

➢ 輸送の安全のために講じた措置

- 安全大会の開催（2020 年現時点実績）

  過去の事故検討を始め、取り組みの結果発表や講師を招いた安全教育などを各拠点年間 2 回を目安に運輸安全マネジメント会議を包括する形で開催しています。

  2019 年 8 月 2 日　茨城営業所
  2019 年 8 月 3 日　千葉第一営業所
  2019 年 8 月 10 日　本社営業所
  2019 年 8 月 16 日　福岡営業所、北九州営業所、山口東営業所、防府営業所、岡山営業所、広島営業所、香川営業所
  2019 年 8 月 24 日　株式会社南栄運輸
  2020 年 1 月 4 日　株式会社南栄運輸
  2020 年 1 月 6 日　兵庫営業所、山口東営業所、防府営業所、岡山営業所、広島営業所、香川営業所
  2020 年 1 月 7 日　福岡営業所、北九州営業所
  2020 年 1 月 18 日　茨城営業所
  2020 年 1 月 21 日　愛知営業所、三重営業所

2020 年 1 月 25 日　千葉第一営業所
2020 年 1 月 26 日　株式会社出島物流
2020 年 2 月 15 日　本社営業所、県央営業所、長崎吉田本社、マルコウ輸送株式会社

- 内部監査の実施（2020 年現時点の実績）
  年 2 回を目安にその拠点以外の担当者がコンプライアンスに準じた内容によって管理されているか日々の課題に対する要点を絞って実施しています。
  2020 年 2 月 5 日　愛知営業所、三重営業所
  2020 年 2 月 6 日　大阪東営業所、長崎吉田海運大坂営業所、神戸営業所
  2020 年 2 月 7 日　兵庫営業所
  2020 年 2 月 17 日　本社営業所
  2020 年 2 月 18 日　西諫早営業所、県央営業所、長崎吉田海運本社営業所、マルコウ輸送
  2020 年 2 月 26 日　千葉第 1・第 2 営業所、茨城営業所、長崎吉田海運長野営業所

  点呼や整備書類などの項目が最新のものになっていることと、拘束時間などの運行に関するフィードバックについて確認しました。一部それらの履歴が残っていないものに関して是正指示を実施しています。

➢ 輸送の安全に関する目標
- パトロールによる社則違反指摘の減少
  社内人員による運行ルートのパトロールを強化し、社内で規定した安全運転の基本社則違反を減少させることを目標としています。社内規則の主なものとしては第一通行帯走行や駐車時の歯止めなどに加え、道路交通法に準じたものを含めた約 10 項目を掲げています。

  2018 年 6 月～2019 年 5 月　指摘率　5.4%
  2019 年 6 月～2020 年 2 月　指摘率　1.79%

  指摘率は減少傾向にありますが、パトロールの強化は今後も継続してゆく方針です。※数値は吉田海運グループ全体のものとなります。

➢ 自動車事故報告規則第 2 条に規定される事故
- 該当する事故はありません。

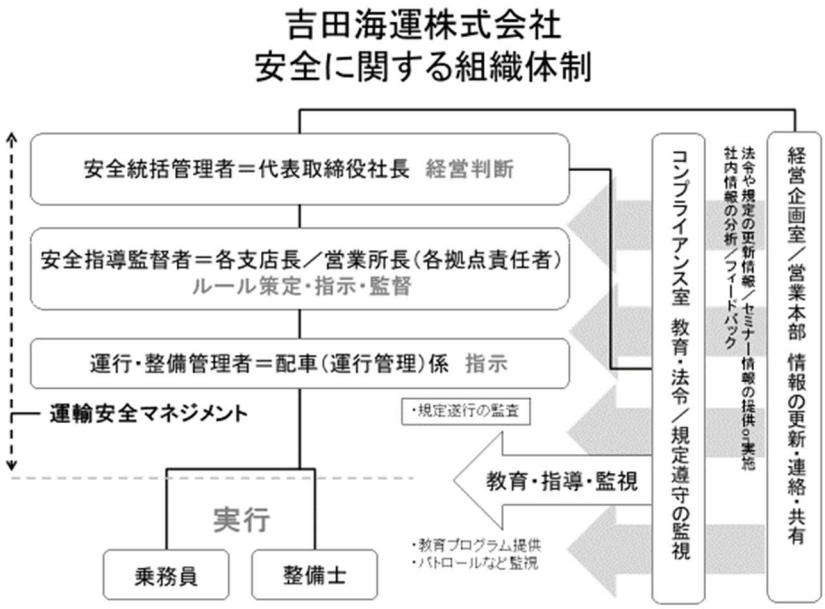
➢ 2018 年と 2019 年の平均燃費の比較(車種別)

車種	第 1 四半期	第 2 四半期	第 3 四半期	第 4 四半期
ユニック	-	+12.30%↑	-1.20%↓	+18.29%↑
ダブルトレーラー	+2.55%↑	-2.49%↓	+3.08%↑	-2.15%↓
シングルトレーラー	+1.25%↑	+0.45%↑	+0.86%↑	-3.86%↓
4T トラック	+9.66%↑	+8.22%↑	+8.01%↑	+7.66%↑
15T トラック	-1.77%↓	-0.81%↓	+2.21%↑	-0.84%↓
全体	+2.92%↑	+3.53%↑	+2.59%↑	+3.82%↑

※数値は吉田海運グループ全体のものとなります。
※上記の割合(%)は 2018 年を基準に比較した 2019 年の伸び率を示しております。

— 全体を通して見た結果、3%程度の燃費向上が見られますが、
車種別に見てみますと、燃費向上がされていない車種も存在します。
今後、車種別でも燃費向上がされるように更に細分化して具体的な取り組みを実施して参ります。

➢ 輸送の安全に係る組織体制



以上